



2020 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 シノブフーズ 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松本 崇志
(コード 2903 東証第2部)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長
清水 秀輝
(TEL . 06 - 6477 - 0113)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2021年3月期から2025年3月期までの5カ年の中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 経営理念（当社グループがめざす姿）

『おいしさと楽しさ』をモットーに、消費者ニーズに応える商品づくりを通じ、健康で豊かな食文化の向上に貢献し、顧客、取引先、社会に信頼され、そして従業員、株主、企業それぞれが充足することをめざしてまいります。

2. 中期経営計画のテーマ

「良品づくり」のさらなるレベルアップをめざす5カ年計画

『良品』とは、お客様に満足していただき、社会に貢献できる商品であると同時に、作り手である従業員が自信と誇りを持って商品づくりに携わり、「安全・安心」「美味しさ」「環境対策」はもちろん、多様な働き方の中で従業員ひとりひとりがお客様に笑顔をお届けするために、『良品づくり』の計画を策定し実行してまいります。

3. 中期経営計画における基本戦略

当社グループでは、経営理念に則した『良品づくり』のさらなるレベルアップを実現するために4つの基本戦略をもとに取り組んでまいります。

(1) 販売戦略

良品をお届けするために必要な「製造力」「開発力」「営業力」を磨き、安全・安心で美味しい商品をより多くのお客様に安定的に提供する体制を強化してまいります。

(2) コスト戦略

良品を継続的にお届けするために、原材料面、労務管理面、販売管理面を中心に現場レベルでの緻密な管理を行い、中長期的な視点でのコスト削減に取り組んでまいります。

(3) 人財戦略

多様な働き方や働き手に対応した職場環境の整備に取り組み、健康で働きやすく能力を発揮し続けられる職場づくりと、研修制度の充実などスキルの向上を進めてまいります。

(4) 環境戦略

フードロス削減、石油製プラスチックの代替品やエコ素材を使用した包装資材の積極利用を推進するとともに、廃棄物総量の削減とゴミの再資源化に取り組んでまいります。

4. 数値目標

中期経営計画の数値目標として、2025年3月期において売上高 600 億円、経常利益率 3.0%をめざしてまいります。

第 55 期 (2025 年 3 月期)

売上高 600 億円

経常利益率 3.0%

以 上

[本資料に関する注記事項]

本資料における業績目標等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、さまざまな不確定要素が内在しております。実際の業績等はさまざまな要因により本資料記載のものと異なる可能性があります。

したがって、本資料の利用は利用者の判断によって行いますようお願いいたします。本資料の利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識いただきますようお願い申し上げます。